



植木こうじ 事務所だより

植木こうじ

検索

— あなたの暮らしの相談所です。お気軽にご相談ください —

中野区中野 5-51-2 TEL 070-6488-8119 / TEL & FAX 3228-1055

ホームページの他、Twitter、サポーターズ Facebookも!

逆立ち都政の転換を

中野区民の一人当たりの所得は、10年間で32万円以上も減っています。日本共産党中野区議団が行った区民アンケートには「国保料・医療費負担の軽減」「特養老人ホームの増設」「介護保険料の引き下げ」「保育園待機児童の解消」など切実な要求が寄せられています。

これらの要求を実現するためには、国保・介護保険料は都と国の負担額を増やすこと、老人や児童の福祉費は、都区財政調整交付金の区の比率（現在55%）を引き上げることなど都政が大きくかわっています。

ところが東京都はこの10数年間、国保料の都負担額を320億円から

43億円へと激減させ、老人福祉費は、23%も減らしています（他の道府県は平均で53%増）。

猪瀬都政の今後の3カ年の重点計画でも、総事業費の31%を巨額開費につき込む一方で、高齢者対策や医療対策、少子化対策はわずか3%、2%です。福祉を削りながら巨額開費に熱中する逆立ちした政治がまかり通るのは、自民・公明・民主・維新の会・みんなの党が福祉を削る「オール与党」の立場に立っているからです。

植木前都議は「寄せられた区民の切実な要求は、外環道建設費の2割程度の財源で実現できます。都民のくらし・福祉を守るため、共産党をのばしていただきたい」と訴えています。



▲「つっじの会」の学習会で障がい者の要求実現へ奮闘する決意を語る植木さん（5/26）

日本共産党街頭演説

06.16 sun.

12時～13時 @中野駅北口

弁士 志位和夫 委員長 植木こうじ 前都議

宣伝にご協力を!

ぜひ応援に来てください!

- 10日(月) 朝：中野駅南口 夕：中野駅北口
- 11日(火) 朝：中野駅北口
- 12日(水) 朝：東中野駅 三菱東京口
- 13日(木) 朝：鷺宮駅



命・くらし・憲法守る力

谷川 智行さん（中野共立病院 / 医師）

中野駅北口で続けている相談会では、「国保料が高くて払えない」という方、「貯金を切り崩してやってくる。もう限界」という高齢女性など、深刻な相談が寄せられます。植木さんが都議会にいてくれたらと何度思ったかわかりません。

民主党は「小児病院を守る」との公約を破り、3つの都立小児病院がつぶされました。自民・公明も都知事の大規模開発優先、福祉・教育犠牲に賛成し、オール与党が一緒になって福祉切り捨てを進めてきました。都知事言いなりのオール与党に独占させる訳にはいきません。庶民の立場に立って、命とくらし・憲法を守る仕事ができるのは、植木こうじさんだけです。私も全力で応援します。

